

## 第 12 回札幌市感染症対策本部会議 会議録

日 時：令和 2 年 7 月 9 日（木） 17 時 00 分～17 時 20 分

場 所：本庁 12 階 1～3 号会議室

出席者：別紙座席表のとおり

### 【危機管理対策室長】

ただいまから、第 12 回札幌市感染症対策本部会議を開催いたします。

北海道においては、明日、7 月 10 日から、国の基本方針に基づき、イベント等の開催制限を緩和する「ステップ 3」の段階へと移行する予定であります。

これらを受けまして、今後の対応等について、本部長であります秋元市長からご指示をいただくため、本日の会議を開催いたします。

はじめに、会議次第の（2）「現時点の発生状況と対応状況」について、事務局からご報告させていただきます。

### 【危機管理対策部長】

資料「札幌市の新型コロナウイルスに係る対応(概要)」をご覧ください。

市内の感染状況について、7 月 8 日現在、陽性者累計 791 名、現在患者数 36 名、陰性確認は累計で 702 名となっています。(2)に、累計患者数の男女別、年代別内訳を記載しています。10 ページに市民・企業への呼びかけを記載、うしろ 3 枚に札幌市の市有施設の状況を添付していますので、ご確認ください。

グラフの資料 1 は、7 月 8 日現在の札幌市における発症状況です。資料 2 は濃厚接触者の有無別、資料 3 は陽性者の状況です。

1 週間ごとの市内の感染者等の状況は、7 月 2 日から 8 日までの 1 週間で新規感染者数がリンクあり 4、リンクなし 2 となっています。その前の 1 週間が、新規感染者数 24 で、新規感染者は減っているところです。

解除基準と直近の状況については、国の基準も道の基準もクリアしています。内閣官房から出された「7 月 10 日以降における都道府県の対応について」の通知文の中で、「国においても 7 月 10 日以降は段階的緩和方針のとおりとする」ということで、改めて外出やイベント、施設の利用についての留意事項が

示されています。

横書きの資料ですが、新型コロナウイルス感染症対策に関する基本方針ということで、5月29日に北海道が出したものの一部抜粋となっています。

6月以降の段階的緩和について、本日7月9日はステップ2の最終日となっており、7月10日からステップ3に移行します。イベント等の開催制限が記載のとおり緩和されます。

事務局からの説明は以上です。

### 【危機管理対策室長】

続きまして会議次第(3)、各局区における取組状況について、  
経済観光局 お願いします。

### 【各本部員（各局局長職）】

（経済観光局 資料あり）

1. 新型コロナウイルスに係る事業者向けワンストップ相談窓口について  
融資の承諾件数が2,152件、金額が626億2,886万円です。
2. 定山溪どこでもクーポンについて  
定山溪地区に宿泊する札幌市民を対象にしたもので、クーポン券を配布する施設や配布状況は定山溪観光協会のHPからご覧いただけます。
3. 夏も！泊まろうさっぽろキャンペーンについて  
道民限定で7月1日から8月31日の間に市内の宿泊施設に宿泊した人に抽選でプレゼントをする企画です。
4. さあ！サッポロ夏割&泊まってスマイルクーポンについて  
現在準備を進めているところで、昨日、8日から参加事業者の募集を開始したところです。1週間後の16日から、割引された商品の予約販売を開始し、7月23日から宿泊クーポンが利用できる予定です。
5. 札幌市飲食店未来応援クラウドファンディングについて  
食事券に30%のプレミアム分が付くもので、市内の飲食店で利用できる食事券です。第1弾は既に終了いたしまして、1億円弱の支援金が集まっています。第2弾を7月1日から募集しているところです。1回目に比べ2回目

は参加店舗が倍増しており、より多くの皆様にご利用いただければ、と考えております。

#### 6. SAPPORO おみせ応援商品券について

商工会議所、商店街振興組合連合会、札幌市の3者による実行委員会において行うもので、プレミアム付きの商品券を発行し、12,000円分の商品券を10,000円で販売する予定です。現在、準備を進めており、商品券を使用できるお店の募集を7月6日から始めています。商品券の利用開始は8月5日、販売終了は10月5日、利用期限は11月5日です。

既に始まっている事業もございますが、各部署におかれましては、機会がありましたら、市民の皆様への周知にご協力いただけると幸いです。よろしくお願い致します。

以上です。

#### 【危機管理対策室長】

他にご報告ございますか。

いらっしゃらないようですので、今後の対応等について、本部長である秋元市長からよろしくお願い致します。

#### 【本部長（秋元市長）】

5月25日に国の緊急事態宣言が解除となり、6月1日から外出自粛やイベントの開催制限などの段階的緩和の方針が示されました。前回（6月18日）の対策本部会議の翌日19日からは「ステップ2」の段階へ移行しているところであり、県をまたぐ人の移動など、徐々に人の動きや社会経済活動が活発になってきております。「ステップ2」の期間中における市内の感染状況を見ると、一部の高齢者施設でクラスターの発生があったものの、7月3日から4日連続で「新規感染者ゼロ」となるなど、感染は収まっている状況にあると認識しております。

国や北海道においては、当初の方針に基づき、明日（7月10日）から、イベント等の開催制限を緩和する「ステップ3」に移行するところであり、札幌市としても、感染予防と社会経済活動の活性化の両立を図るため、明日から「ス

テップ3」に移行することといたします。

しかしながら、国内では、首都圏を中心に、連日100人を超える新規感染者が確認されるなど、まだまだ感染が収まっていない状況であります。札幌市では、3月末から道外との往来が増えたことに伴って、新規感染者が増加し、いわゆる第2波につながったことから、今後の感染者数の推移について、十分に注意をしていく必要があると考えています。

以上のことを踏まえ、本部長として3点指示します。

まず、今後の再流行への備えについてであります。

- ・新型コロナウイルス感染症の再流行に備え、これまでの札幌市の対応などについて、北海道とも連携しながら、鋭意、検証作業を進めてください。
- ・また、例年、秋から冬にかけて発生する、季節性インフルエンザなど、発熱を伴う疾病の流行が想定されることから、必要な患者に対し、適切な医療を提供できる体制の構築を進めてください。

次に、感染症対策を強化した災害対応マニュアル等の見直しについてであります。

- ・先日、災害発生時の避難所に係る運営マニュアルについて、感染症対策を強化した改訂を行ったところであります。
- ・各局が所管する各種災害対応マニュアルについても、感染症対策を強化した見直しの検討に着手し、この度の九州地方をはじめとする豪雨災害のように、近年、甚大化する自然災害が増加していることから、これに十分備えるようにしてください。

三つ目に、緊急対策第4弾の実施についてであります。

- ・緊急対策第4弾の補正予算について、先週7月3日に市議会の議決をいただいたところであります。
- ・感染防止対策に引き続き取り組むとともに、市内経済の回復に向けた取組について、スピード感をもって進めてください。

市民の皆さんには、明日からイベントの開催規模なども緩和される所であり、イベントへの参加の際にはもちろんのこと、生活の各場面において、手洗い、手指消毒、マスクの着用など感染リスクを避ける「新北海道スタイル」の実践をお願いします。また、国内では、東京などで感染者が増加傾向となっ

ている地域があることを十分認識していただき、これらの地域との往来に際しては、より一層、感染予防策を徹底していただくようお願いいたします。その上で、「定山溪どこでもクーポン」、「札幌市飲食店未来応援クラウドファンディング」など様々な支援策を活用し、札幌市の強みである観光、食を楽しんでいただくことで、市内事業者の皆さんを応援していただければと思います。

明日からイベント開催の人数制限等が更に緩和され、市内外から多くの方が集まる機会が増えます。イベントの主催者の皆さんは、開催にあたり、感染予防対策をしっかり講じていただくとともに、「北海道スタイル安心宣言」の掲示や「コロナ通知システム」の活用などにより、市民の皆さんが安心して参加できる環境を提供いただくようお願いいたします。

最後に、引き続き、気になる症状があった場合には、事前に電話で、かかりつけ医や札幌市の相談窓口にご相談いただくようお願いいたします。私からは以上です。

#### 【危機管理対策室長】

各局区におかれましては、ただ今の本部長からの指示事項を受け、今後の対応をよろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。